

平塚の石仏めぐり

13、豊田編



薬師堂 聖観音

豊田の石仏

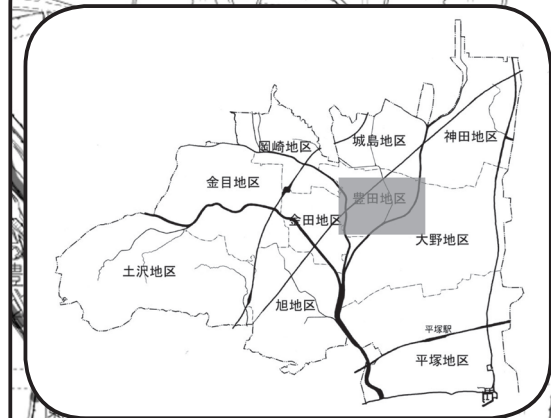
豊田は市の中央やや北東部に位置する地区で、古くからの集落は鈴川と渋田川間の砂丘上にあります。平等寺村、豊田本郷村、宮下村、小嶺村、打間木村の五つの近世村が明治22年に合併し、大住郡豊田村となりました。更に昭和31年に大野町と合併した直後、同年に平塚市と合併しました。

天保年間に編纂された『新編相模國風土記稿』に宮下村八幡宮は豊田庄4ヵ村及び打間木村の鎮守と記載されています。また戸数は豊田本郷村(豊中、西町、本宿、簀子橋):74戸、宮下村:51戸、小嶺村:29戸、平等寺村:23戸、打間木村:36戸とあります。

簀子橋は表示地図の範囲外のため岡崎地区東部編で紹介しましたが、簀子橋を含む豊田地区の石仏は地蔵36基、道祖神14基、灯籠13基、庚申塔9基、馬頭観音・観音・石祠各8基と続き、合計168基です。

紙面上紹介できなかった2件:⑩現明仁上皇のご成婚を記念し、昭和35年に大会念仏の東組講中が浄財を出し合って建立した、観音堂にある徳本名号塔には上人の足跡も記してあります。㉗渋田川右岸の一角に獣霊碑1基と馬頭観音の7基が集約されています。この少し下流がかつて馬捨て場で、その後の河川工事のとき、現在地に移管されました。造立年の多くが昭和初期で獣霊碑には63名の記載があり、農耕に牛馬の利用が盛んになっていたことが伺えます。

平成29年平塚市発行都市計画地図に加筆



豊田の石仏所在地と主な石仏

番号	名称	住所	主な石仏
1	平等寺	豊田平等寺 369	観音、地蔵
2	豊中路傍	南豊田 491-1 東	五輪塔(犬坊塚)
3	豊中路傍	豊田本郷 1814	馬頭観音
4	豊中天満宮	豊田本郷 1726 本宿	道祖神
5	旧法蔵院跡	豊田本郷 1729 本宿	地蔵多数、如意輪観音
6	旧法蔵院裏	豊田本郷 1724 本宿	二十三夜塔
7	本宿路傍	豊田本郷 1669 本宿	五輪塔
8	清雲寺	豊田本郷 1760 本宿	庚申塔、不動明王・道標、阿弥陀如来、七観音、地蔵他
9	本宿路傍	豊田本郷 566 南	地蔵
10	西町会館前	豊田本郷 1514 西町	不動明王、石祠、地蔵
11	西町路傍	豊田本郷 1474 西町	聖観音、地蔵
12	西町路傍	北豊田 763 道登	二十三夜塔・道標
13	大智寺	豊田宮下 800 宮ノ越	結界石、六地蔵、地蔵、巡拝塔、宝篋印塔、徳本名号塔他

番号	名称	住所	主な石仏
14	豊八幡神社	豊田宮下 550 宮脇	道祖神、地神塔、庚申塔他
15	宮下路傍	豊田宮下 790	地蔵
16	日の宮社	豊田小嶺 506 前原	石祠、日の宮
17	小嶺路傍	豊田小嶺 507	道祖神
18	薬師堂	豊田小嶺 514	地蔵、阿弥陀三尊、観音
19	観音堂	豊田小嶺 377 福正寺	徳本名号塔、地蔵
20	宗円寺前路傍	豊田小嶺 367 上ノ台	道祖神
21	宗円寺	豊田小嶺 322 上ノ台	日蓮菩薩塔、地蔵・万霊塔、地蔵他
22	外記屋敷跡	東豊田 268 道上	聖地碑
23	慈眼寺	豊田打間木 419 広町	六地蔵、地蔵、宝篋印塔、結界石他
24	打間木路傍	東豊田 155 溝前	道祖神
25	打間木路傍	豊田打間木 615 仲川	道祖神
26	打間木路傍	豊田打間木 662 川端	庚申塔、道祖神
27	東豊田路傍	東豊田 640	馬頭観音、動物供養塔

※ 当ガイドマップに記載されている石仏の基数は令和3年集計時点のものです。

石仏めぐりを行う場合の心掛け

石仏は、古来より多くの人々がさまざまな願いをこめて手を合わせ祈ってきたものです。今でも信仰の対象とされているものも数多くありますので、見学に当たっては、敬いの心を持って接しましょう。

また、お寺や神社など石仏の管理者がいらっしゃる場合は、石仏を見学する旨一声かけてから見学しましょう。

平塚の石仏めぐり(14. 豊田編)

発行日: 令和4年5月

編集: 石仏を調べる会

発行: 平塚市博物館

住所: 神奈川県平塚市浅間町 12-41

電話: 0463-33-5111

